

Heimtextil 2008 Design-Report (会場内の傾向)

Report 杉山 ⑤

全体的 ファブリックスとしての多様な表情、豊かさ拡大
 ・トレンドフォーラムにあるようにストラクチャー(立体感、凹凸感)、メタリック(光沢感、輝き)の表面感、手触り感の傾向が顕著。柄のモチーフで目新しいものはないが超ビックなオーナメント柄や抽象柄。色では白〜黒カラー全分野に広がり、紫とグリーンが新鮮さを感じる。

変化への期待

日本市場の課題 世界のトレンドとのギャップ
 セルフセクション、イージーオーダー販売
 イージーメンテナンス、耐久性、価格、機能優先
 裸の王様状態の客への迎合
 丈夫で、長持ち、飽きがこない色・柄

→結果
 変化無し
 フラットで無表情
 画一的、均質的

Q・クオリティー	P・パターン	C・カラー	S・スタイル&ディテールワーク
メタリックとストラクチャーの必然としてハリ、コシ感 ①・メタリック ・金、銀、箔プリント ・ラメ、ステンレスヤーン使い ・樹脂、チッツ、エナメル加工 ・超ブライツ糸使い ・極細番手高密度織物 ・玉虫効果、シャンプレーの織り ・ニットレース ②・ストラクチャー 表情豊かな凹凸感 ・シワ加工 ・タック、リブ織+光沢 ・風通、フクレ織り ・ブリーツ加工 ・キルト、ステッチ ・スモッキング ・レーザーカット、フロントカット ③・オープンワーク ・メタリックなオパール、大きな角目ネット ・ボイル+コードエンブ ④・レリーフ ・キルト、フクレ織、モケット、フロッキー ⑤・ラスチックな自然素材、プリント下地	①・超ビック柄(1m超レピート) ・オーナメント(更紗、和風調、唐草) ・フラットな花柄 ・幾何、抽象柄 ②・線柄 ・大きな線構成 ・エンブによる表現 ・ニットレース ③・点柄 ④・グラデーション ・グラデーション(オンブレイ) ・ヨコ縞、かすれ ・パロック超唐草→グラデーション表現、メタリック表現 ⑤・オプティカルアート ・特に、壁装 ⑥・石模様 ・特に、ラグ ⑦・パッチワーク構成 ・縞、ヨコ段構成 ⑧・鳥、動物柄 ⑨・シルエット柄の減少	①・白/黒配色拡大 ・VPの色として多い ・あらゆる分野に広がる ②・紫、パープル、赤紫 ・白黒に対して豊かさを感じる色として注目 ・東洋的で神秘的な色 ③・黄味のグリーン ・昨年より引き続き重要カラー ④・ベージュ〜フラウンの継続 ⑤・パステルなピンク ・相変わらずローズピンク(フクシャピンク)は多い ⑥・カラーフル ・プリリアントなカラーミックス ・玉虫、虹色、オンブレイ ⑦・kichen&culture (キッチンリネズ) ・コーティングタイプ ・トートバッグ*インテリアファブリック使いのバック増 ⑧・fresh&spalash (バスリネズ) ・無地基調変わらず、ストライプ	全体にクオリティーのリッチさ、ハリ・コシ感、凹凸感の豊かさもあり形はシンプルな処理となっている ①・deco&style(カーテン、シェード、レール) ・メタルの細いレール ・フラットな吊り方、裾は長く引きずる ・スクリーン、シェード人気 ・タッセルー 髪留め式のバリエーション 光り物、ガラス、ビーズ付き房 ②・壁装 ー白黒配色とストロングな配色 ・大振りの柄物ーオーナメント柄 ・オプティカルアート ・メタリック、レリーフ、フロッキー ③・クッション メタリックと凹凸感全盛 ・凝った生地使い、生地の組み合わせ(パッチワーク)→ シンプルな仕様 ・立体的な技法 <small>ピンタックスアーム 折紙風</small> ・手作りの一寸したトリミング ④・sleep & dream (寝装) ・無地基調、色のコンビモノクロ、茶系 ・オーナメント柄ー白黒配色多い ・メタリック ・ヨコ段、グラデーション ⑤・tablefashion (テーブルリネズ) ・変化少ない、多重かさね減少 ・色の組み合わせ

Heimtextil 2008 Design-Report [Quality]-①

Report 杉山 ⑥

